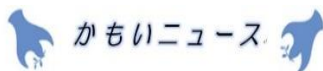


司会 ①大森康弘 ②神長恒夫

プレイズ		
黙禱/祈禱		(司会者)
主の祈り		(起立)
聖書	マルコの福音書 1章 35-39節【新改訳2017】	
特別賛美	ありのままソング	J-Generation
メッセージ	「主と共に過ごす、遣わされる、リピート」	キサンガラ詩織 JCFN 主事
祈禱		
頌栄	イエス イエシュア ヤーウェ	(起立)
祝禱		柴田順一 牧師



- ◇ 本日のゲストは JCFN (Japanese Christian Fellowship Network) のキサンガラ アンドリュー&詩織 宣教師です。歓迎します！
- ◇ Welcome Home! 本日 YC カフェは第1礼拝後のみオープンします。
☕ マンデリンブレンド ☕ アッサムティー [各¥100]
- ◇ 来月3/3(日)「春の音楽礼拝」ゴスペルピアニスト・米田香さんがゲストです。受付にあります招待券を用いてご家族/ご友人をお誘いしましょう♪
- ◇ 礼拝献金、什一献金等は、受付前の木製献金箱をご利用ください。
- ◇ 献金口座:「横浜カルバリーチャペル」三菱 UFJ 銀行大和支店 1204671

集会 & ミーティング	本日 10:30~	キッズチャーチ	4F 集合
	本日 12:00~12:35	聖書入門クラス	5F
	水曜 19:30~20:30	バイブルラウンジ	4F
アクティビティ	本日 14:45~	人形劇団グレイス	4F
	本日 14:50~15:30	フットサル	イオン屋上
	土曜 13:30~14:00	礼拝堂お掃除	4F 集合

イエスは彼らに言われた。「さあ、近くにある別の町や村へ行こう。わたしはそこでも福音を伝えよう。そのために、わたしは出て来たのだから。」
マルコの福音書1章35節【新改訳2017】

「世界のオザワ」



「東洋人には西洋クラシック音楽はできない」と言われた時代、その西洋に単身貨物船で渡った若者がいた。2/6、88年の生涯を閉じた「世界のオザワ」である。カラヤン指揮者コンクールで東洋人として初めて優勝しカラヤンに師事。アメリカに渡り、ニューヨーク・フィルの指揮者に就任。これらすべてを25~26歳の若さで達成。不可能を可能にして世界を驚かせた小澤征爾である。その後、オペラ最高峰ウィーン国立歌劇団やボストン交響楽団の音楽監督、カナダ/トロント交響楽団でも4シーズンを務めた。彼が世界に愛された理由は、そんな天才としての能力/素質だけでなく、全身を使う気迫/情熱あふれる姿でもあろう。天才であったが、努力を怠らない天才であって、早朝から譜読みを欠かさず続けていたのである。また、その天性の能力と絶え間ない努力だけでなく、気さくで飾り気のない素晴らしい人柄も「世界のオザワ」として世界の人々に愛された理由であったと思う。

世界中の様々で異なる国や人々と演奏してきた彼の「音楽には国境がない」という言葉には、争いや戦いの絶えない世界にあって、「世界の指揮者オザワ」として魂込めて労してきた彼の世界平和への思いが込められていたのではと思う。世界もひとつのオーケストラのように感じていたのではないだろうか。多くの異なる楽器や人々で構成されるオーケストラは、指揮者が手を上げたその瞬間、それらの違いは互いに溶け合ってひとつの身体、ひとつの美しい音となる。何と不思議なことであろうか。私達キリストの御体なる教会も、十字架に打たれた傷ある指揮者キリストの手を見る時、どんな違いをも越えてひとつとなるのである。

息子で俳優の小澤征悦さんの言葉に感動した。「父の事を想って下さる時は、父の愛した音を聴いて下さい。それに勝る喜びはないと息子として感じます。そこに小澤征爾はいます」。この世がキリストを想う時、そこにどんな音を聴くのであろう。主の愛と恵をひとつ奏でるオーケストラ/教会に、今も「そこにキリストはいます」と、これに勝る喜びは他にありません。

今週の聖書通読(マルコ福音書/ヨエル書)リビングライフ2月号

18日	マルコ 15:1-15	イエスの沈黙	22木	16:1-8	御使いの知らせ
19日	15:16-23	ゴルゴダの道	23金	16:9-20	イエス最後の命令
20日	15:24-32	ののしる群衆	24土	ヨエル 1:1-12	泣き叫べ
21日	15:33-47	アリマタヤのヨセフ	25日	1:13-20	家畜たちまでも